

串本町オレンジガーデニングプロジェクト2023活動報告



5月12日 潮岬で花壇を手入れしているボランティアグループ「かざぐるま」にマリーゴールドの苗をお持ちしました。



種まきから苗づくりは、認知症地域支援推進員が行いました。

この日は、72株をお持ちし潮岬入り口の花壇に植えていただきました。



フラワーサークル「かざぐるま」は毎週金曜日午前中に集まって潮岬地区にある2つの花壇の手入れをしています。

皆さんお揃いのユニフォームのカラーがオレンジなのはたまたまだったのですが「ユニフォームもオレンジだよ」とお話をしてくれました。最高齢は80歳を超えているとのこと。できないことは助け合いながら楽しく活動をされています。



みなさん手際がよく、あっという間に植え付けてくださいました。
 まだまだ、小さな苗ですがこれから9月にむけてオレンジの花を沢山咲かせて潮岬をいろどってくれると思います。

フラワーサークル「かざぐるま」では一緒に園芸活動をする仲間を募集しているそうです。詳しくは、串本町地域包括支援センターまでお問合せください。



6月中旬、花壇は華やかになっていました！オレンジガーデニングの看板もお目見えしていました。

6月21日の認知症カフェ「笑笑茶屋」(ええちゃや)では、街頭啓発用の種の袋詰めを参加
いただいた方と一緒にしました。



認知症カフェ笑笑茶屋(ええちゃや)は、月に1~2回福祉専門職勉強会グループ「アノアネットワーク」と包括支援センターが共同で開催しています。この日の会場は、ディサービスセンター川村さん家(NPO法人あいらんど)です。ディサービスがお休みの日をカフェ会場としてお貸しいただいています。月に一度、ご近所の皆さんが来所されお昼ご飯を食べながらお喋りを楽しんでいます。

川村さん家の庭先にもオレンジが♡

カフェは11時~14時までの出入り自由になっているので、皆さん好きな時間に来られます。スタッフが、街頭啓発の準備に種の袋詰めをしているとカフェに来られた方から「なにしやるん?」「手伝おか?」と声をかけていただきました。じゃあ遠慮なく!ということで、テーブルの片隅で種の袋詰め作業が始まりました。この種は、週末のスーパーでの啓発に使う予定だと話をしていると「広報で見たよ」という声も



はじめは、テーブルの片隅ではじまった袋詰め
いつの間にか.....



「なにしやるん?」「私も手伝おか?」とあっという間にテーブル全体に広がりました。

「どうやってやるん?」「これは反対やわ」とお互い教え合いながら、どんどん袋詰めされていきます!

はやい!はやい!驚異的なスピードで約100袋が終わってしまいました。

みんなで作ると早いですね。「今日は体操しないでいいね(笑)指先を沢山つかったもんね」とお話にも花が咲いていました。

「みんなの役に立ったみたいで嬉しい」「こんなことだったらまた手伝うからね」とお話ししてくれる方もいらっしゃいました。

思いがけず、みんなでできた事が嬉しくて皆さんにもお土産にマリーゴールドの種をお持ち帰りいただきました。

串本町商工会の皆さんに種を配布しました。



串本町商工会の婦人部の皆さんから「オレシガーデニングに協力したい」とお声がけをいただきました。

実は、初年度のひまわりの種を購入した町内の園芸店がこのプロジェクトのことを商工会の会員さんにも広めてくださいました。

6月23日 町内のスーパーで種の配布を行いました。配布は、新宮警察、串本町社会福祉協議会、くしもと町立病院、第一生命保険株式会社、串本町役場福祉課、包括支援センター、権利擁護サポートセンターこうけんくしもとが参加しました。



6月29日 くしもと町立病院認知症予防教室とオレンジガーデニングがコラボしました！



串本町長からのあいさつ

くしもと町立病院では、令和4年度から認知症予防教室として園芸活動のプログラムを実施しています。60歳以上の介護保険サービスを利用していない方が誰でも利用できる予防の場で中心となっているのは、認知症看護認定看護師でもある寺島 真由美さん。この日は、雨の心配もありましたが梅雨の晴れ間で天気に恵まれました。

町内外から12名の方があつまりプログラムに参加されました。
町長と病院管理者からのあいさつの後、プランターづくりに取り組みます。



くしもと町立病院事業管理者からのあいさつ



町長も一緒にマリーゴールドを植えました



約120株を2つのプランターに植えました。



園芸活動の後は、フォークダンスで一緒に汗を流します。
はじめは難しかったけど、慣れてくるとそろってきました。
暑かったですが、病院の多職種の方も参加し楽しいひと時となりました。

最後は、みんなで交流会をしました。
ある方が「この地域は本当に素晴らしい」と顔見知りの関係の中で生活できていることを素敵だと思っているということをお話いただきました。



最後に、寺島看護師さんから認知症は誰にでも起こることです。認知症にならないのではなく、認知症になる日を一日でも遅らせることが大切ということをお話いただきました。



フランターは病院外来から見える所にあります。これから病院を利用する方に見ていただけるのが楽しみです。みなさんお疲れ様でした！

9月「認知症月間」！きれいに咲いたよ！報告をいただきました。



住友生命保険相互会社さま
営業所で、育てていただきました。
種の配布もご協力いただきました。



くしもとこども園さま
こども園で育てていただきました！



サービスセンター川村さん家さま
綺麗にさきました！





潮岬馬坂三角地
 フラワークラブかざぐるまさんの花壇もお花でいっぱい！



串本町役場
 認知症支援推進員の育てたお花です。



串本町社会福祉協議会（古座事業所）さま
 満開のオレンジでとても賑やかでした！



くしもと町立病院さま
 地域連携室の窓口にはロバ隊長と一緒に綺麗なマリーゴールドが！
 予防教室で植えたお花も院内をいもどっていました。



駅前通り商店街

沢山のお店の前に、マリーゴールドが咲いて
いました！



「認知症になっても住み慣れた地域でいつまでも」皆さんの想いがつながりました